

# やさしいです

1

おはよう  
ございます

ありがとう

やさしいです



2

やさしいです



3

やさしい色



1

日本語の勉強は、難しいですか。漢字は難しいですね。

ひらがなやカタカナは、どうですか。簡単だと思います。うとき、「やさしいです」と言います。「ひらがなはやさしいです」「ひらがなはやさしいですが、漢字は難しいです」と言うことができます。日本語の勉強は、「おはようございます」「ありがとうございました」などの挨拶から始まります。

すぐ使うことができますから、簡単です。勉強を始めたとき、日本語は「やさしい」です。今、みなさんが勉強している日本語はやさしいですか。

2

みなさんは困っているときに、だれかに助けてもらったことがありますか。

例えば、駅までの行き方がわからないときにだれかに教えてもらったり、落とした財布を拾ってもらったり、雨が降って、傘を持っていないときに傘を貸してもらったりしたことがあると思います。私たちの周りには、親切な人がたくさんいます。「親切な人」を「やさしい人」と言うこともできます。

また、手伝ってもらったときやわかりやすく教えてもらったとき、「やさしくしてもらいました」「やさしく教えてもらいました」と言うことができます。

3

色や味にも、「やさしい」を使います。ピンク色やクリーム色などの明るくてあまり濃くない色は、「やさしい色」です。

春になると桜の花が咲きますが、桜の花のピンク色は「やさしい色」です。白や水色も「やさしい色」です。

そして、料理の味にも「やさしい」を使うことができます。あまり味が濃くない料理の味について説明するときに、「やさしい味ですね」と言います。とても辛い味や甘すぎるなどには、「やさしい味です」と言うことはできません。だれでも食べられて、おいしいときに「やさしい味ですね」と言います。その料理を作った人は、きっとうれしいです。